



### 入園おめでとうございます！！

園庭や、2階のベランダのチューリップの花が綺麗に咲き、子ども達の入園を、一緒に喜んでいようです。入園初日は、保護者の方と離れると泣いている子どもたちでしたが、日に日に、目の前の玩具に手を伸ばしたり、室内を這ったり伝い歩き、一人歩きで移動するようになって来ています。環境の変化にも柔軟に対応しようとする、子どもの順応性に感心させられます。泣かないで遊ぶ時間も増えて、笑顔も少しずつ見られるようになってきています。

4月は、ひよこ組のU・Tくん、T・Wちゃん、すみれ組のS・Hくん、I・Hちゃん、T・H君と一緒に遊びます。

I・Hちゃん



U・Tくん



S・Hくん



T・W ちゃん

T・Hくん

#### 離乳食たべたよ

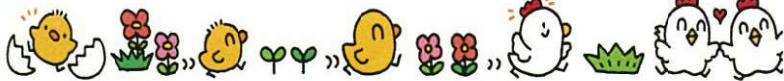
来週のメニュー

☆キャベツのそぼろ煮

☆煮魚ほぐし

☆豆腐のそぼろあんかけ

いろいろあるよ



### 一年間よろしくお祈いします

☆初めての集団生活や新しい環境に慣れることに時間がかかるのではないかなど保護者の方にとっても心配なことが多いと思いますが、一人ひとりの子どもたちと丁寧に関して過ごすことができるようにしていきます。保護者の方のご協力をいただきながら、ご一緒に子どもたちの育ちや成長を支えていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお祈い致します。



☆第1号☆



令和3年4月9日(金)

進級入園のつどいが終わり、新入園児も少しずつ保育士やクラスの雰囲気にも慣れてきました。今年のすみれ組は在園児9名と新入園児4名の合計13名でスタートしました。井出ひまりちゃん・土野はるとくん・谷川はるとくんは、4月はひよこ組で過ごします。



H・Aちゃん



### 「ちゅうりっぷ」

子ども達がなぐりがきした絵に色を塗り、ちゅうりっぷを作って保育室に飾りました。ちゅうりっぷを見た子ども達は「さいた～さいた～」とお友だちや保育士と一緒に歌っています。テラスに出た時も、花壇にちゅうりっぷが咲いているのを見つけ、指をさしたり触ったりしながら歌っていました。これからも季節の歌をたくさん歌っていこうと思います。



安心して園生活が過ごせるよう、お子さん一人一人の生活リズムに合わせて関わりながら、急ぐことなくゆったりとした保育を心がけていきたいと思います。保護者の皆様とも、子ども達の日々の成長を喜び、見守っていききたいと思いますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

### ～おねがい～

似ている洋服を着ていることがよくあります。洋服には必ず記名をお願いします。

1歳児担任：尾崎・田上・木山





令和3年4月 9日

暖かく気持ちの良いほかほか陽気とともに、新年度が始まりました。男子11名 女子6名の17名でちゅうりっぷ組がスタートしました。3月中旬から移行保育が始まり、部屋の違うところに刺激を受けていた子どもたちです。「これなに？」と男子用便座に興味を持ったり、「ピンク色の帽子」と喜んでいる姿もみられます。今までとは違う部分を見つけ保育士に知らせてくれる表情や声のトーンから”進級した”という喜びが伝わってきます。2歳は「自分でする」と自我が芽生える大切な時期です。子ども達の気持ちを大切にしながら保護者の方と一緒に成長を見守っていきたいと思います。



「先生！！お花がたくさん咲いてるよ！！」

ちゅうりっぷの花がテラスに咲いています。ちゅうりっぷ組になった日に見に行きました。「ちゅうりっぷあったよ」「あか・しろ・きいろ」と歌を歌いながら指を指していた子どもたちです。花壇を見ていると「ぎゃー」という声が、、、何だろうと思い、みると“もぞもぞ”と動くものがいました。それは…ダンゴムシです。手の平に乗せ、子どもたちが見えるようにするとすぐ興味津々で集まってきました。近くに来て触るのは嫌な子ども。遠くから見る子どもや手の平に乗せ、「ダンゴムシ」と喜び子どもたち。さまざまな反応をしていました。たくさん草花に触れたり、虫も探しにいいね！！



「わたしもして～！！！」

「いっぽんばーし こーちょこちょ」と一本橋のわらべうたをしていると「私もして」「つきこっち」と反対の手を差し出し保育士と始めはしていましたが、たなかひびきくんがお友だちに「いっぽんばーし…」とみゆちゃんにしていました。すると「そらたもして」とお友だちが集まってきました。友だち同士で“一本橋”をする姿がとてもかわいくて癒された瞬間でした。

～今月の絵本～

「どうぶつサーカス」

動物たちのサーカスのお話です。成功すると子どもと一緒に拍手してくれます。少し長いお話ですが、みんなが大好きで真剣に聴いています。



☆お願い☆

- ・全ての持ち物には、名前を書いてください。消えかけていないかご確認ください。
- ・着替えなど「自分で」の大切な時期です。子どもたちの発達を応援するためにも動きやすい服装でお願いします。(袖や裾の長すぎるもの、フード付きのもの、着脱しにくいもの、ロンパースタイプの下着などはお避け下さい。)
- ・髪留めのピンは危険です。ゴムで結ぶようにしてください。





令和3年4月9日(金)

こすもす組になり、子どもたちにとってどれもが珍しく新鮮で、新しい保育室やシール帳、ランチルームでのお食事など、初めは戸惑いも見られ不安げな表情でしたが、少しずつ慣れてきました。今では「先生！体操服着てきたよ！」「今日もランチルームでご飯食べる？」「見てみて！お箸で食べれるよ！」と、新しい環境での自らの成長を確認しているような姿が見られます。

この1年を通して、金比羅・皿倉登山やマラソンなどの行事や乾布摩擦など、子どもたちが初めて経験することがたくさんあります。その中で、子どもたちがどんな成長を見せてくれるのか、今から楽しみです。

おいしいね！

ランチルームでの食事にも慣れてきた子どもたち。自分のコップやお箸をおぼんの上に準備しています。2階での食事とは違い、ランチルームから調理している場面をみることで、食事が始まると「せんせい、お汁おいしいよ」「お野菜食べたよ」とそれぞれが給食の先生に声をかけていました。進級し少しお兄さんお姉さんになった喜びが、成長へとつながっているようです。



～新しいお友だちの紹介～

I・Y さん

たくさん  
遊ぼうね☆



身の回りのことは自分でできるようになってきた子どもたちですが、着替えの際、脱いだ洋服などが分からなくなっていることが増えてきています。衣類には名前の記入をお願いいたします。

元気いっぱいな17人の子どもたちと一緒に、毎日笑顔で楽しく過ごしていきたいと思えます。一年間、一人ひとりが安心して過ごせるような環境づくりをして、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていきたく思います。よろしく願いいたします。

3歳児担任：中西、崎野

# ひまわりぐみだより

令和3年4月9日(金)

暖かく気持ちのよいばかばか陽気の中、新年度がスタートしました。子どもたちの進級を喜んでいるかのように、園庭の桜の花びらも風に吹かれひらひらと舞っています。園庭で遊んでいると風に舞う桜を見て「見て！桜すごいよ！」「桜の雨みたい」と思い思いに話していました。子どもたちの春の情景を表現する言葉を聞いて素敵な感じ方だに感動し、このような想像力が更に豊かになっていくことを願い日々の保育を大切にしていこうと気持ちを新たにしました。1年間よろしく願いいたします。



## またお散歩行きたいな♪

たんぼぼ組と一緒に茶屋町公園に行ってきました。たんぼぼ組のお兄さん、お姉さんと手を繋ぎ「あのお花かわいいね」「もうすぐ公園やん。楽しみ」など話しながら歩いていました。公園に着くと川で魚やザリガニを探していました。その日は大きなカエルも見つけましたよ。また、ブランコに乗ったり、すべり台をすべったり広い公園中を走り回っていました。たんぼぼ組が壁に登り砂場へ飛び降りて遊んでいるのを見て「やってみたい」と挑戦する子どももいました。



これからも5歳児や3歳児クラスと一緒に遊ぶ機会を増やし、憧れや思いやりの気持ちを育てていきたいと計画しています。



## ～お友だちが増えたよ～

2人のお友だちが入園しました。3月末から「どんなお友だちだろう？」と楽しみにしていたひまわり組の子どもたち。登園してくると自己紹介をしたり、「ここがトイレよ」などとお部屋の中を案内したり、司くんや歩夢くんの周りを囲んで自分のことやふたば保育園のことを教えていました。そのおかげか2人ともすぐにふたば保育園に慣れ、友だちと仲良く遊んでいますよ。



N・Aくん



N・Tくん

4歳児担任：草場



## ☆第1号☆



# たんぼぼだより

発行：令和3年4月9日（金）

### ご進級おめでとうございます

コロナウイルスの影響もあり、まだまだ我慢の年になりそうですが、暖かな春の陽気と共に新年度がスタートしました。進級を喜んでいるかのように、園庭の桜の花びらもひらひらと空を舞っています。「見て！すごいよ！桜の花びらが雪みたい！」「春ってぽかぽかして気持ちいいよね～」とこの時期ならではの光景や日差しの温かさを喜んでいる子どもたちの姿に、私たち大人の心もほっこりと癒されています。

子どもたちの大きく膨らんだつぼみも、この1年で素敵な花を咲かせることができるように、一緒に笑ったり、悩んだり、感動したりしながら、たくさんの経験を重ねていきたいと思います。毎年、違う育ちの花を咲かせてくれる子どもたち。今年度は、どんな花が開くのか楽しみです。



### 今日からたんぼぼ組！

連絡帳・シール帳、たんぼぼ組の赤い帽子など、新しくなった持ち物に「新しいシール帳ある？」「早く赤い帽子かぶって遊びたい！」と進級した喜びを全身で表しながらも、園で一番年上という存在が嬉しいような恥ずかしいような…何だかソワソワしていた子どもたち。ふと思い出したように「私たちがたんぼぼさんってことは、前のたんぼぼさん（卒園児）って小学校行ったの？」「今日から来ないんよね？」と卒園児と会えないことに寂しそうな顔をしていたかと思うと、たんぼぼ組になった喜びで、急に花が咲いたようにパッと明るい顔へと成長した表情を見せ、話しをしていた子どもたち。「たんぼぼ組になったら、お勉強いっぱいするんよ！」「小さいお友だちも守ってあげないと！」「たくさん踊りも踊ってたよね。私たちがいろいろな曲で踊れるようになりたい！」と心を弾ませ、これからの1年に期待をふくらませていました。

### 僕たちの畑！

先日園庭に出た際、『きらきらもりもり畑』に卒園児の育てた、いちごと人参がまだ植えられていることに気付いた子どもたち。どうしようかと話し「いちごはまだ赤ちゃんだから置いておこう」「人参は葉っぱが大きいから抜いてみよう」と人参の収穫をすることにしました。初めての収穫の経験に「どうやって抜くの？」「固くてぬけない」と苦戦していた子どもたちでしたが、力いっぱい葉っぱをつかみ、人参を引き抜くと鮮やかなオレンジ色に「すごい！きれいな色！」「たんぼぼさんってすごいね～！」と憧れのまなざしで収穫した人参を眺め「今度は僕たちがお野菜育てるんよね？」「ちゃんと世話頑張らんといけん！」と期待をふくらませ意気込んでいました。

この一年で、野菜のお世話や収穫、クッキングなど食育を通し、実際に育てながら季節を感じたり、実体験を通して育ちを深めていけたらと思います。

一人ひとりの個性を大切にしながら、子どもたちと日々の経験を糧にして、大きく成長出来る1年にしたいと思います。

一年間、よろしくお願ひ致します。